

組立説明書

- 組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。
- 組立は専門業者にご依頼下さい。
- 組立の際には、手袋を着用して下さい。

梱包No. LM5-6761

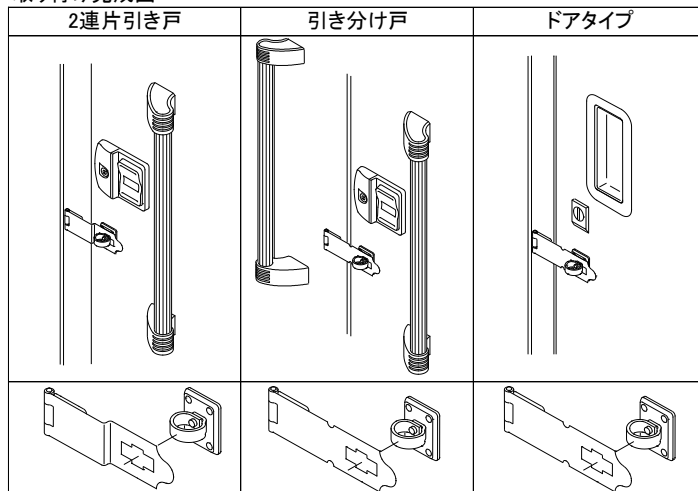
梱包内容		数量
ELD 掛金 AS		1
ELD 掛金止め具		1
ELD 掛金ボルトセット AS	M4×16 皿小ねじ	8
	M4ワッシャー	4
	M4ナット	4
	M4ターンナット	4
ELD 掛金組立説明書		1

梱包No. LM5-6762

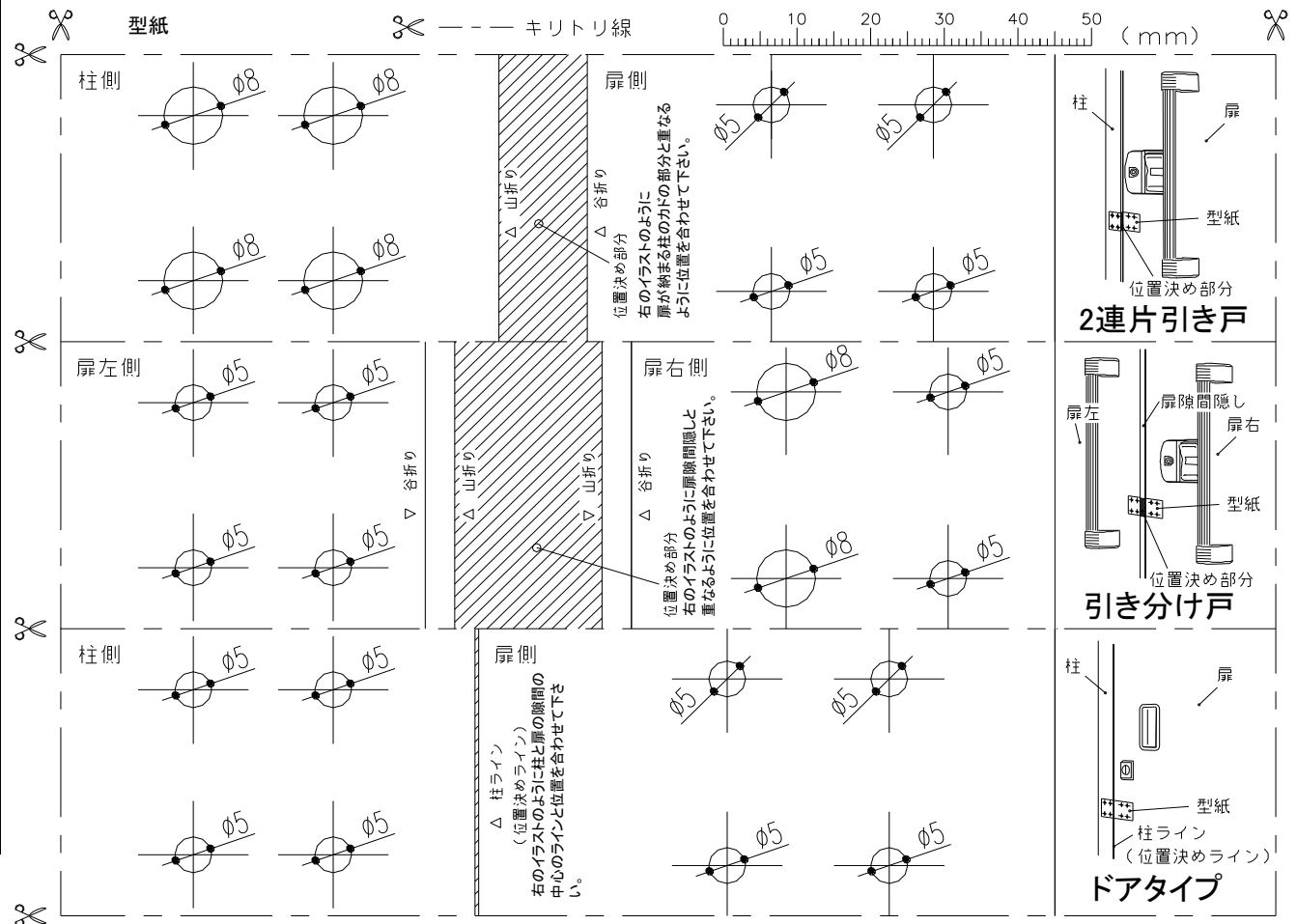
梱包内容		数量
ELD 掛金 OD, HD		1
ELD 掛金止め具		1
ELD 掛金ボルトセット OD,HD	M4×16 皿小ねじ	8
	M4ワッシャー	8
	M4ナット	8
	M4ターンナット	2
ELD 掛金組立説明書		1

- ※ ドアタイプに取り付ける場合は、M4ターンナットが2ヶ余ります。
- 引き分け戸に取り付ける場合は、M4ナット、M4ワッシャーが各2ヶづつ余ります。

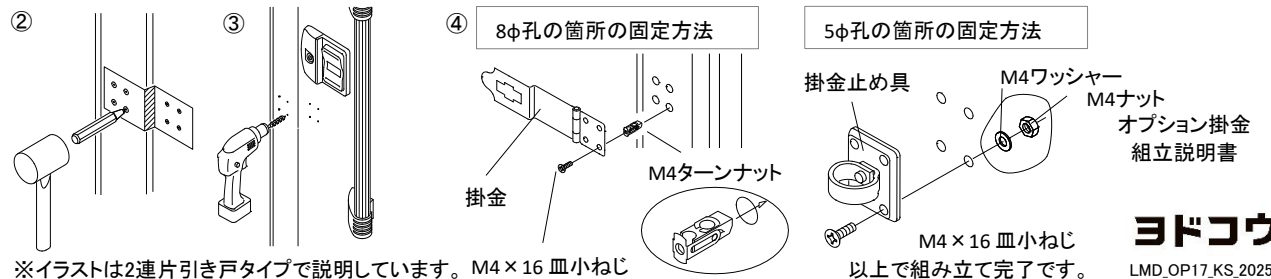
取り付け完成図



※掛金の取り付け高さは取り付けのねじが本体の錠のカマと干渉しない位置にして下さい。



- ① 扉の種類にあった型紙を切り取り、型紙の指示に従って、山折り、谷折りを行います。（ドアタイプは不要）
- ② それぞれの型紙に書いてあるイラストを参考に型紙を位置決めし（テープ等で固定すると作業しやすくなります。）、丸孔センター位置にポンチでそれぞれ印を付けます。※ポンチで付けた印が掛金の取り付け孔位置になります。必ず扉が完全に閉まった状態で作業を行って下さい。
※取り付ける高さは任意ですが、掛金の取り付けのねじと本体の錠のカマと干渉しない位置に位置決めして下さい。
- ③ 型紙を外して②で付けた印を中心に型紙に書いてある指定の径の孔をそれぞれドリルであけます。あけた孔はヤスリ等でバリを取って下さい。
- ④ 左の取り付け完成図を参照に、掛金、掛金止め具を取り付けます。（8φであけた箇所はターンナットを入れ、皿小ネジM4×16で固定します。5φの孔をあけた箇所はターンナットの代わりにM4のナットとM4ワッシャーで固定します。）



※イラストは2連片引き戸タイプで説明しています。M4×16 皿小ねじ

M4×16 皿小ねじ
以上で組み立て完了です。